

先進総合機能回復センター (リハビリテーション科を含む)

著 書

- 1 浅見豊子：5. ロボット支援リハビリテーション. 日本臨床 最新臨床脳卒中学 (第2版) (上) - 最新の診断と治療 -, XI. リハビリテーション, 80巻(増刊1), 620-625, 2022, 1, (株)日本臨床社, 東京.
- 2 浅見豊子, 片渕宏輔：令和元年佐賀豪雨における佐賀 JRAT の活動をとおして. Monthly Book Medical Rehabilitation 特集：大規模災害下でのリハビリテーション支援を考える, No.272, 51-61, 2022, 3, (株)全日本病院出版会, 東京.
- 3 浅見豊子：女性とウィメンズヘルスとリハビリテーション医療. Monthly Book Medical Rehabilitation 特集：女性とウィメンズヘルスとリハビリテーション医療, 浅見豊子編, No.275, 1-3, 2022, 6, (株)全日本病院出版会, 東京.
- 4 浅見豊子：巻頭言. Journal of Clinical Rehabilitation 特集：活動を支える義肢装具, 31(7), 609, 2022, 6, 医歯薬出版(株), 東京.
- 5 浅見豊子, 江原義弘, 才藤栄一, 野坂利也, 東江由起夫：日本義肢装具学会飯田賞本賞受賞者が義肢装具のこれまで, そしてこれからを熱く語る!. Journal of Clinical Rehabilitation 特集：活動を支える義肢装具, 31(7), 612-620, 2022, 6, 医歯薬出版(株), 東京.
- 6 浅見豊子：義手の進化. Journal of Clinical Rehabilitation 特集：活動を支える義肢装具, 第二章義肢装具の進化 (最先端の義肢装具と技術), 31(7), 674-678, 2022, 6, 医歯薬出版(株), 東京.
- 7 浅見豊子：第5回世界のリハビリテーション科女性医師たちと出会って. Journal of Clinical Rehabilitation 連載：CR 創刊30周年特別企画 リハビリテーション医学・医療と私, 31(10), 1011-1014, 2022, 9, 医歯薬出版(株), 東京.
- 8 *藤井達哉, 村田和樹, 浅見豊子, 徳田章三：上肢装具の基本知識. Journal of Clinical Rehabilitation 特集：活動を支える義肢装具, 第一章義肢装具の基本知識, 31(7), 638-643, 2022, 6, 医歯薬出版(株), 東京.
- 9 *田中康博, 秋山菜奈絵, 田中寿人, 浅見豊子：体幹装具の基本知識. Journal of Clinical Rehabilitation 特集：活動を支える義肢装具, 第一章義肢装具の基本知識, 31(7), 651-655, 2022, 6, 医歯薬出版(株), 東京.
- 10 *徳田和彦, 武藤(砥上)若菜, 浅見豊子, 萩野光香, 木島隆秀：3D 技術を活用した上肢装具制作の取り組み. Journal of Clinical Rehabilitation 特集：活動を支える義肢装具, 第二章義肢装具の進化 (最先端の義肢装具と技術), 31(7), 685-690, 2022, 6, 医歯薬出版(株), 東京.

原著論文

- 1 浅見豊子：関節リウマチにおける最新治療と装具療法の創意工夫. 日本義肢装具学会誌 特集：モノづくりとリハビリテーションのマッチング, 38(2) : 116-121, 2022, 4.
- 2 Toyoko Asami: Pursuing quality education in Physical and Rehabilitation Medicine in Japan. Front Rehabil Sci, Vol.3, 877986, 2022, 7.
- 3 °Tateishi H, Setoyama D, Kato TA, Kang D, Matsushima J, Nogami K, Mawatari S, Kojima R, Fujii Y, Sakemura Y, Shiraishi T, Imamura Y, Maekawa T, Asami T, Mizoguchi Y, Monji A: Changes in the

metabolites of cerebrospinal fluid induced by rTMS in treatment-resistant depression: A pilot study. Psychiatry Res, Vol.313, 114636, 2022, 7.

総 説

- 1 浅見豊子：ご挨拶. 佐賀県高次脳機能障害支援拠点機関情報誌「きおくのいずみ」, No. 6, p. 1, 2022, 3.
- 2 浅見豊子：佐賀リハビリテーション研究会活動および佐賀県リハビリテーション科医会活動. 佐賀県臨床整形外科医会会報, No. 36, p. 19, 2022, 11.
- 3 浅見豊子, 木口量夫：第4回日本再生医療とリハビリテーション学会学術大会（JSRMR2022）報告. 日本再生医療学会 NEWS LETTER, Vol. 2, 1-2, 2022, 10.
- 4 浅見豊子：診療グループ報告 リハビリテーション科・先進総合機能回復センター. 佐賀大学整形外科同門会誌, No. 23, 70-74, 2022, 12.
- 5 浅見豊子：支部概要および2002年～2021年までの支部活動 佐賀支部. 日本女医会 創立120周年記念誌 日本女医会百年史 追補版 2002-2022, 72, 2022, 12.

学会発表

国際規模の学会

- 1 Asami T: Workshop – Medical Leadership: Transcending the Pandemic and Other Crisis. ISPRM/ESPRM/SPMFR 2022 Congress. 2022, 7, 3-7. abstract book.

国内全国規模の学会

- 1 浅見豊子：義肢装具領域における教育. 第59回日本リハビリテーション医学会学術集会（ハイブリッド開催）. 2022, 6, 23-25（現地開催）, 2022, 6, 27-7, 31（オンデマンド配信）.
- 2 浅見豊子：臨床家からのリハビリテーションロボットへの期待. JSRMR2022 第4回日本再生医療とリハビリテーション学会学術大会, 大会長講演. 2022, 9, 24.
- 3 浅見豊子：「特設委員会 義手適合判定委員会とは?」. 第38回日本義肢装具学会学術大会（ハイブリッド開催）, シンポジウム. 2022, 10, 8-9（現地開催）, 2022, 11, 8-12, 8（オンデマンド配信）.
- 4 浅見豊子：リハビリテーション医療に対するロボットの活用法. 第6回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会（ハイブリッド開催）, 講演. 2022, 11, 4-6（現地開催）, 2022, 11, 23-12, 16（オンデマンド配信）.
- 5 浅見豊子：疾患別の様々な杖. 第2回転倒予防グッズ開発研究会. 2022, 11, 11.
- 6 *藤井達哉, 浅見豊子, 村田和樹, 坂田亮二, 高橋宏典：上肢装具の動向 佐賀県内・熊本県内某義肢装具製作所の調査から. 第59回日本リハビリテーション医学会学術集会（ハイブリッド開催）. 2022, 6, 23-25（現地開催）, 2022, 6, 27-7, 31（オンデマンド配信）.
- 7 松園悠季, 浅見豊子, 村田和樹, 佐藤健仁, 田中 玲：脊髄疾患症例に対するVRリハビリテーション治療の経験. JSRMR2022 第4回日本再生医療とリハビリテーション学会学術大会. 2022, 9, 24.
- 8 *牟田隆則, 佐久川明美, 村瀬沙織, 草野 謙, 前田亘一郎, 大塚 洋, 嶋本伸人, 高橋真紀, 浅見豊子：急変時に対する療法士の認識についてのアンケート調査. 第59回日本リハビリテーション医学会学術集会（ハイブリッド開催）. 2022, 6, 23-25（現地開催）, 2022, 6, 27-7, 31（オンデマンド配信）.

- 9 *南里悠介, 浅見豊子, 村田和樹, 山之内直也, 田中寿人, 秋山菜奈絵: ウェルウォーク WW-1000 を用いたニューロリハビリテーション地域連携について. 第59回日本リハビリテーション医学会学術集会 (ハイブリッド開催). 2022, 6, 23-25 (現地開催), 2022, 6, 27-7, 31 (オンデマンド配信).
- 10 *大古場良太, 長谷川正哉, 浅見豊子: 知覚入力型インソールを用いた指示方法の違いが歩行初期接地時の股関節周囲筋活動に及ぼす影響. 第59回日本リハビリテーション医学会学術集会 (ハイブリッド開催). 2022, 6, 23-25 (現地開催), 2022, 6, 27-7, 31 (オンデマンド配信).
- 11 佐藤健仁, 田中 玲, 浅見豊子, 村田和樹, 松園悠季: Hybrid assistive limb (HAL) 医療用下肢タイプを使用した治療により歩行能力改善を認めた筋萎縮性側索硬化症の1例. JSRMR2022 第4回日本再生医療とリハビリテーション学会学術大会. 2022, 9, 24.
- 12 田崎万里恵, 浅見豊子: 統合失調症患者に対するコグトレの効果検証. 第59回日本リハビリテーション医学会学術集会 (ハイブリッド開催). 2022, 6, 23-25 (現地開催), 2022, 6, 27-7, 31 (オンデマンド配信).
- 13 *山之内直也, 村田和樹, 南里悠介, 浅見豊子: 当院における摂食嚥下療法の取り組みと課題. 第59回日本リハビリテーション医学会学術集会 (ハイブリッド開催). 2022, 6, 23-25 (現地開催), 2022, 6, 27-7, 31 (オンデマンド配信).

地方規模の学会

- 1 浅見豊子: 神経難病にたいする HAL® の有効性について考えてみましょう!. 令和4年度「ロボットスーツ HAL® に関する講演会」(オンライン開催). 2022, 4, 23 (ZOOM).
- 2 浅見豊子: パーキンソン病患者に対する仮想現実 (VR) 技術を用いたリハビリテーション治療. 第2回福岡西部パーキンソン病リハビリテーション研究会. 2022, 8, 22.
- 3 浅見豊子: 佐賀 JRAT が佐賀豪雨災害から学んだこと. 豊田市民公開講座 起こる前に備える災害対策-リハビリテーション医学・医療の視点から- (ハイブリッド形式開催). 2022, 11, 12 (現地開催+ZOOM).
- 4 浅見豊子: 関節リウマチのリハビリテーション~多職種連携の重要性~. 令和4年度九州・沖縄地区リウマチの治療とケア教育研修会 (ハイブリッド開催). 2022, 11, 27 (現地+WEB 開催).
- 5 松園悠季, 浅見豊子, 村田和樹, 佐藤健仁, 田中 玲: 脳血管障害患者に対する VR リハビリテーションの有用性の検討. 第52回日本リハビリテーション医学会九州地方会ならびに専門医・認定臨床医生涯教育研修会. 2022, 9, 11.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	1:代表 2:分担 該当番号を記入	研究課題等	交付金額 (千円)
診療教授	浅見 豊子	日本医療研究開発機構	ロボット介護機器開発等推進事業(環境整備)	2	ロボット介護機器の海外展開等に向けた臨床評価ガイダンス等の研究開発	3,120
診療教授	浅見 豊子	佐賀県健康福祉部	支援事業	1	令和4年度佐賀県高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業	8,910
診療教授	浅見 豊子	佐賀県健康福祉部	支援事業	1	令和4年度佐賀県介護ロボット利活用推進事業	10,978